

定例会の「市政に対する一般質問」考察



地方議会議員は、その自治体の行政全般に渡って、執行機関に疑問点を質すことが出来ます。具体的には、自治事務、法定受託事務は問わず、役所が処理する全てであり、一般行政はもちろん、教育、選挙、農地行政全般に及びます。それが毎定例会で行われる「市政に対する一般質問」です。

しかし、だからといって、何を取り上げて良いわけではありません。「市政に対する一般質問」として、ふさわしいものと、そうでないものがあります。**議員必携(151頁)には「単なる事務的な見解を質すに過ぎないもの、制度の内容の説明を求めるもの、特定の地区の道路改修などを要望するためのものなどは一般質問としては適当ではなく、大所高所からの政策を建設的立場で議論をする必要がある。」と記載されています。これをご理解の上、議会傍聴、ネット中継録画中継をご覧ください。現在、羽生市議会では、原点回帰すべく、有志で議会運営のあり方の見直しを行っています。**



責任編集：全国町村議会議長会
発行：学陽書房 装丁：四六判
定価：3,024円

議員必携とは？

地方議会議員の議会活動上問題となる事例を中心に、議員の立場になって制度・運営面からその疑問に答えたもので、初歩的な問題から複雑な議案審議の着眼点に至るまで網羅した書籍です。議会関係者の入門書及び研修図書として広く愛用されており、多くの地方議会が議員必携に依拠し、議会運営を行っています。

毎年恒例！議会報告会！

日時 11月10日(土)
14:00 ~ 15:30
場所 中央公民館 1階集会室

中身の羽生市財政についても丁寧に説明させていただきます。お気軽にご来場ください。



中島個人主宰で活動報告、情報公開を目的として毎年行っている報告会です。特定の方を対象にするものではありません。市民プラザの駐車場もご利用ください。

志ある方からの相談をお受けします。

次期統一地方選挙(羽生市議会議員選挙・埼玉県議会議員選挙)はおおよそ半年後の平成31年4月。羽生の将来を憂える、志ある方からの相談をお受けします。条件は1つ。政党籍を持たない無所属であること。遠慮なく下記までご連絡ください！右写真は私が若手政治家養成塾生のころの活動の一コマ。当時、フジテレビで大きく取り上げられました。



中島の活動を支えてください！

中島は正真正銘ゼロから政治活動をスタートさせました。皆さまの目に見える活動を心がけておりますが、現在でも変わりなく、着しい資金

不足に悩まされております。来年4月は統一地方選挙も行われます。中島の『真面目でしがらみのない活動』と『選挙』を支えていただける健全なカンパを募集します。少額で構いません。ご協力をお願いいたします。

<振り込み先> 武蔵野銀行 羽生支店(普通)1028912 中島なおきを応援する会
※一般市議員への寄付は確定申告の際、控除の対象にはなりません。予めご了承ください。

発行：羽生市議会議員 中島直樹
市議会活動レポート Vol.65

〒348-0071 羽生市南羽生 4-17-2
☎070-6488-4588
✉japanist0422@live.jp



※ メールでご連絡いただく際は、送受信トラブルを防止するため、開封確認付での送付をお願いいたします。

羽生市議会議員【無所属】

中島なおき

Seesaa BLOG 中島なおき facebook 中島直樹

略歴 S47年11月生まれ(45歳) 184cm 75kg 埼玉栄高校普通科 日本福祉教育専門学校 社会教育学科 日本大学法学部政治経済学科卒 児童福祉施設 鴻巣市社会福祉協議会勤務を経て H19年羽生市議会議員一般選挙初当選 H26年話題づくりを最優先とした市政運営に異を唱え羽生市長選挙に立候補するも次点落選選挙後、家族の生活を守るため民間企業に就職 H27年再び羽生市議会議員一般選挙に立候補 市議選史上最高得票を賜り3度目の当選 現在に至る ●NPO法人地方議会制度研究センター副代表理事 第2期若手政治家養成塾副代表 青年地方議員の会監査

議会&活動レポート Vol.65
平成30年 秋号

平成18年に政治活動を始めて以来、継続して皆様にお届けしているレポートです。

Continuity is power!



子供にツケをまわさない!

「県知事のどきどき訪問」in 羽生



上田知事が小島染織工業に訪訪

市内企業訪問 第3弾!



議員有志で(株)キットセイコーを視察。特殊加工ネジの製作現場を田邊社長自ら案内していただきました。

近所の公園にて



地区体育祭の秘密練習。(笑)



須影八幡神社の名越祭。地域の皆さんとよさこいを乱舞。(笑)



埼玉県消防学校 初任教育実科査閲にて

羽生市消防本部の新人2名を激励!



「こちらは防災羽生です～」

市役所2階の放送室にて。連日このようにして放送されています。



議会レポートをポスティング!

関東以北最高峰 日光白根山(2578m)



羽生の気温は 35℃。山頂の気温は18℃



「ふるさとの詩」授賞式。北海道、広島県、和歌山県などの受賞者も羽生に集まり、盛大に行われました。

毎年恒例！議会報告会を開催。詳細は裏面！

H30年度9月定例会(藍染議会)が閉会

平成30年度9月定例会は9/4から9/28の25日間の日程で開かれました。市長提出議案として平成29年度一般会計歳入歳出決算、各種特別会計歳入歳出決算、水道事業会計、学童保育事業の実施に関する条例、印鑑条例の一部を改正する条例、市税条例等の一部を改正する条例など16議案が上程されました。加えて、最終日に教育委員1名、人権擁護委員3名を決めるために議会に同意、意見を求める議案1件、諮問3件がそれぞれ上程されました。

慎重な審査の結果、上程された全ての議案が賛成全員、および賛成多数で原案どおり認定、承認、可決、同意されました。

私、中島は、議案第56号 平成29年度一般会計歳入歳出決算と、議案70号事務手数料徴収条例の一部を改正する条例の2議案について、反対討論を行うため登壇し、反対の意思表示をしました。



議案第70号 事務手数料徴収条例の一部を改正する条例

**安易で拙速な
値上げに反対!**

市役所では取得できない
住民票、印鑑証明などが
2月からコンビニで取得可能に。

7月23日の経営会議で協議?
値上げに関し十分な検討は
なされていない!

従来200円だったものが
「受益者負担の原則」を理由に
300円に値上げ

「受益者負担の原則」をうたっておきながら、全庁的な料金体系の見直しの検討がなされていないというのは、あまりにも不自然です。人々に行政サービスの値上げを強いるのであれば、その前に身を切る改革を進めなければなりません。その一つとして、**市長をはじめとする市職員**

や我々議員の実費弁償ではない出張宿泊費の仕組みを見直す必要があります。市役所は人々から収めた税金を原資として成り立っています。基本的にお金は生みません。だからこそ、万事、値上げに関しては慎重に、慎重に、慎重に検討、議論する必要があります。

採決の結果 力及ばず...

賛成8 : 反対5



住民票、印鑑証明等のコンビニ交付開始には一切反対しておりません。質疑に対する本会議場、常任委員会の答弁を聞き、整合性がなく、慎重に検討されたとは思えない、手数料の値上げに反対しました。

中島の反対討論全文は9/28の拙ブログ「ゼロからの挑戦日記。」に掲載!

※来年4月に値上げが決まったことから、議員有志で議員の出張(視察)宿泊費の見直しを議長に申し入れました。

平成30年度9月定例会 40回目の一般質問

※この他「防犯情報の提供について」質問しました。

A(総務部長) ①定時を除いた放送回数は6月12回、7月32回、8月24回の計68回。(平成27年74回、平成28年35回、平成29年35回)熱中症予防の放送が多かったが、近年、詐欺犯罪啓発の放送も増えている。(行田市73回、加須市111回)②うるさい。「騒がしい」「放送回数減らして。」「いった声も届いてるが放送により、詐欺被害にあわずに済んだ」という声も届いている。③繰り返し、注意を呼び掛けることで事故は減少するものと考えている。④冒頭のチャイム音を内容に応じて複数に区分した場合、市民生活に混乱が生じることが予想される。市では、市民生活に支障を及ぼさない程度に、必要最小限の放送は必要であると考えているが、羽生市の見解を伺う。

Q 防災行政無線について 防災行政無線は、153か所の子局があり、市役所、消防、警察などから、人々の生活に関係深い情報を伝達するために利用されている。今夏は高温が続き、放送回数が増え、多量に感じている。そこで以下同様のことを感じる方がいる。市の考えは。①夏、3か月の時報や定時の呼び掛けを除いた放送回数。②今夏、繰り返し放送された連日の放送に嫌悪感を抱いている方がいる。市の考えは。③繰り返し放送される放送の効果をもとに検証しているのか。④日常の注意喚起の放送と急を要する放送、住民の生命に危険を及ぼすような内容の放送で、冒頭のチャイム音を分ける必要があると考えるが、羽生市の見解を伺う。

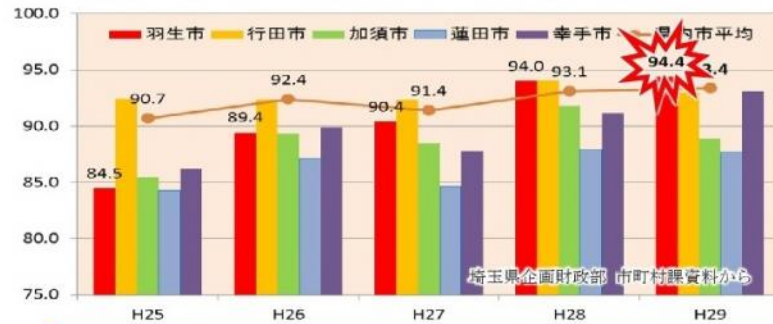


H29年度決算から見る財政状況比較

~この現実から決して目を逸らしてはいけない!~



●羽生市の経常収支比率 ~財政構造に弾力性があるか~



県内市40団体中
31位(94.4%)
6位 蓮田市(87.7%)
7位 加須市(88.9%)
21位 行田市(93.0%)
23位 幸手市(93.1%)

県内市平均 **93.4%**
近年、急速に悪化
95%以上は要注意

※人口1人当たりの義務的経費や、経常一般財源等の総額に対して義務的経費の割合が高い。

●羽生市の実質公債費比率 ~1年度あたりの借入金返済規模はどのくらいか~

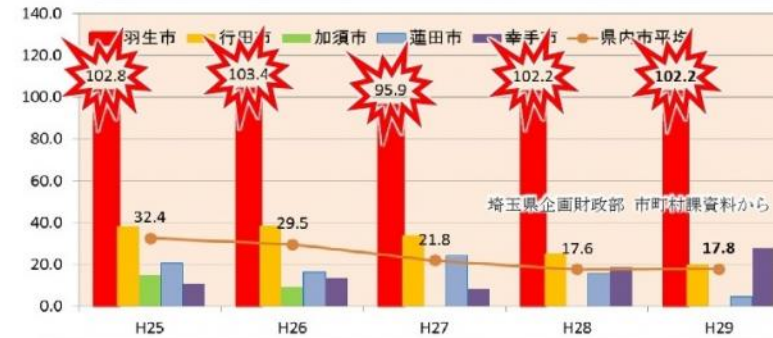


県内市40団体中
40位(9.5%)
14位 幸手市(3.6%)
22位 行田市(4.4%)
28位 蓮田市(5.3%)
31位 加須市(6.0%)

県内市平均 **4.5%**
借金の支払いが多い
15%以上は要注意

※実質公債費比率が高くなると、借金返済以外の基礎的な行政サービスの財源確保が困難になる。

●羽生市の将来負担比率 ~将来の負担規模はどのくらいか~



県内市40団体中
40位(102.2%)
1位 加須市(-%)
13位 蓮田市(3.4%)
20位 行田市(19.9%)
25位 幸手市(27.8%)

県内市平均 **17.8%**
次世代への負担が懸念
県市平均よりも**84.4%**高い

※財政規模に対して、借金の割合が高く、基金(市の貯金)の割合が低い。災害対応などが厳しくなる。